

車間距離計測向けステレオカメラ RoboVision2s CarTrack パッケージ出荷開始 —約 70m 先の車両を検出し追跡！車両位置・相対速度を出力—

この度、株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)は、車間距離計測向けステレオカメラシステム「ZMP RoboVision 2s CarTrack パッケージ」の出荷を開始しました。

本製品は、ステレオカメラと物体検出ソフトウェアで構成され、前走車を検出し距離を計測するシステムとなっております。路面の傾き変化の影響を受けにくい前走車検出と追跡をする新アルゴリズム(VTS[®]:Virtual Tilt Stereo)を搭載しております。ADAS・自動運転技術制御におけるカメラを用いた車間距離の計測には前走車の検出と追跡するアルゴリズムの開発が必要ですが、本システムでは両者を兼ね備えたソフトウェアが付属されております。

本パッケージでは、最大約 70m 先の車両の検出と追跡を最大 15FPS で処理が可能で、検出結果として、物体の ID 番号、位置・大きさ、相対速度、方向が出力されます。出力は、CAN バスとなっており、他システムと連携することにより、外界のセンシングや移動体の制御等にご活用いただけます。

ソフトウェアは、速度や応答性が重視される処理に向けたコマンドラインインターフェース(CLI モード)と、CarTrack パッケージの動作を確認したり、計測画像から処理を再現させるためのグラフィカルユーザーインターフェース(GUI モード)の 2 つのモードを備えており、必要に応じて使い分けが可能です。

本製品の価格は、180 万円(税別)で本日より出荷いたします。

製品紹介 URL: RoboVision 2s CarTrack パッケージ

<http://www.zmp.co.jp/products/robovision2-cartrack>



RoboVision2s Car Track パッケージ



アプリケーション画面例(GUI モード)

【主な機能】

- 新アルゴリズム「VTS[®](Virtual Tilt Stereo)」を搭載、路面検出精度を向上。
- 取得画像を俯瞰した画像へ変換し、距離を算出することで、路面推定高さの精度が向上。路面と物体の切り分け性能が向上。
- 物体追従の結果を CAN データで出力。
- コンパクトな処理用 PC 付属。頻雑なセットアップ作業なしで利用可能。



【製品仕様】 RoboVision 2s スペック

カメラ モジュール	イメージセンサ	ソニー製カメラ向け 1/3 型有効 127 万画素 CMOS イメージセンサ IMX224x2
	解像度	1280×960 ピクセル(最大:30fps) 640×480 ピクセル(最大:120fps)
	水平画角	45°
	インタフェース	USB3.0
	基線長	210mm
	機能	同期、ひずみ補正、ステレオ平行化、 ワイドダイナミックレンジなど
ソフトウェア 開発環境 (SDK)	ライブラリ	カメラ I/F、視差画像生成
	アプリケーション	RAW 出力、ひずみ補正結果出力、視差画像出力、 物体検出機能(オプション)
	動作環境	Windows7/Window8/Linux (物体検出機能(オプション)は Linux 版での提供)

【価格】

■RoboVision2s CarTrack パッケージ 180 万円(税別)

(RoboVision2s、CarTrack オプション、処理用 PC のセット)

【RoboVision シリーズラインナップ】

■RoboVision2s PC セットパッケージ 130 万円(税別)

(RoboVision2s、PC のセット)

※複数のアルゴリズムで視差画像取得可能な開発環境付属のステレオカメラシステム

製品紹介 URL: <http://www.zmp.co.jp/products/robovision2?lang=jp>

■RoboVision2s 物体検出パッケージ 180 万円(税別)

(RoboVision2s、物体検出オプション、PC のセット)

※任意の物体の大きさと位置を出力可能なソフトウェア付属のパッケージ

製品紹介 URL: <http://www.zmp.co.jp/products/rv2-objectdetection?lang=jp>

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP 営業部 TEL: 03-5802-6901 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



RoboCar® 1/10



RoboCar® MV2



RoboCar® MiniVan



CarriRo®



CarriRo® Delivery

「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システム、②移動体メーカー(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®, ③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。また、2020 年の無人タクシー実現に向け、公道での技術及びサービスの実証実験を重ねています。2017 年からは日本初の歩道走行を目指す宅配ロボット CarriRo® Delivery の実証実験を開始いたしました。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。